

## 開催概要

日時：令和5年8月26日（土）

時間：9:00～17:30（予定）

参加費：無料※（参加申込については次頁を御覧ください）

※ 支部会のみに入会されている方、または新たに支部会のみに入会される方は、当日支部会年会費1000円を受付にて申し受けます。

会場：

〒080-0014 北海道帯広市西4条南13丁目1

とかちプラザ 1階 大集会室（JR帯広駅南口出てすぐ）

情報交換会：駅周辺での開催を予定しております。**参加希望の方は、参加申込フォームで参加希望をお選びください。**詳細は後日お知らせします。

### 特別講演

帯広畜産大学 小池 正徳 先生

#### 演題

「昆虫病原菌（Insect Pathogen）の昆虫以外の生物に対する作用」

第88回 日本細菌学会北海道支部学術総会 事務局

総会長： 豊留 孝仁（帯広畜産大学・獣医学研究部門）

事務局： 〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学 獣医学研究部門 真菌学研究室

E-mail: tome[at]obihiro.ac.jp

送信の際には、[at]の代わりに@をお入れください。

電話：0155-49-5888

## 参加申込について

参加申込は 8月14日までは Google フォームより受け付けております。それ以降は当日に受け付けます。

参加申込フォーム URL:

<https://forms.gle/crVFh+fSE2B9g6jy7>

上記フォームから申込ができない場合は、豊留までメールもしくは電話にてお問い合わせください。

情報交換会の参加希望もこちらのフォームからお知らせください。情報交換会の詳細については、後日お知らせをいたします。

## 演題申込について

- 一般演題（口演）のみの申し込みとなります。
- 演題申込は、**令和5年7月18日17時**までにお願い致します。
- 要旨原稿は、Eメール・添付書類にて tome[at]obihiro.ac.jp までお送りください。（[at]を@に書き換えて送信して下さい）
- メールのタイトルには「支部学術総会抄録原稿」という文言を入れるようにしてください。
- ファイル名は、「支部会抄録原稿\_筆頭演者氏名」としてしてください。例えば、「支部会抄録原稿\_豊留孝仁」のような形です。
- メール受信後3日以内に、「原稿受領確認のお知らせ」を返信いたします。「原稿受領確認のお知らせ」のメールが届かない場合は、何らかの異常により要旨原稿が届いていない可能性がありますので、お手数ですが、再度メールをお送りください。それでも返信が無い場合には、重ねてお手数をおかけしますが、電話にてご確認ください。
- 学生（学部生、大学院生）、ポスドク、助教の演題を対象に、日本細菌学会北海道支部会賞（最優秀賞、優秀賞）を数名選考します。演題の発表者が学生、ポスドク、助教の場合は、要旨を送付する際にメール本文に支部会賞選考対象者である旨かならずご記入ください。

## 要旨原稿について

- 原稿は、本ファイルの5頁目以降の書式に従って。A4版1枚に収まるように作成してください。書式に従っていれば、字数制限は設けません。図表の貼付けも可能ですが、要旨は公開されることにご注意ください。
- 余白については、上は35mm、下と左右はそれぞれ30mmでお願いします。この様式は余白設定済みです。
- 発表者の氏名の前に○印をつけてください。
- 共同研究者の所属が異なる場合は、氏名の右上に番号をつけ、所属機関の左上にその番号を記載して下さい。
- プログラムの編成上、要旨の体裁は、必要に応じて適宜変更させていただく可能性がございます。予めご了承ください。

## 発表について

発表時間は、発表 10 分、質疑 3 分（演者交代時間を含む）の予定です。

- 講演の発表はノートパソコンによるプレゼンテーションとし、演者の方はご自身のノートパソコンをご持参いただき、発表するようお願い致します。
- ご持参いただくノートパソコンは Windows、Macintosh のいずれでも結構です。会場の液晶プロジェクターとの接続は HDMI となります。HDMI 以外との変換アダプタが必要な場合はご持参ください。

## 第 88 回日本細菌学会北海道支部学術総会要旨記載例

○豊留孝仁<sup>1,2,3</sup>、畜大太郎<sup>1</sup>、帯広花子<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 帯広畜産大学獣医学研究部門、

<sup>2</sup> 帯広畜産大学動物・食品検査診断センター、

<sup>3</sup> 千葉大学真菌医学研究センター

みなさま、この第 88 回日本細菌学会北海道支部学術総会開催概要を御覧いただき、ありがとうございます。この開催概要の後ろから 2 ページ目では要旨記載例（このページ）を提示しております。こちらは要旨記載例ですので、実際の要旨入力最後のページ（このページの次のページです）に記載いただき、そのページのみをお送りいただければと思います。

余白は設定済みですので、そのままご利用いただけます。フォントは UD デジタル教科書体 N-R のご利用をお願いしております。手元の Windows や Macintosh の Word でも選べるフォントとなっておりますが、普段利用されていない場合はインストールされていなかったり、利用できなかったりすることもあるかと思えます。その場合は、こちらで適宜修正をさせていただくことがあります。ご了承下さい。また、行送りやセンタリング等の設定も行われておりますので、そのままご利用いただくと便利です。図表を含めることも可能ですが、最終的な抄録集に意図どおり反映できないこともございます。ご了承下さい。また、内容は抄録集としてダウンロード可能な形で公開されます。ご留意ください。

様式に演題名、演者、所属、そして要旨を入力いただき、Eメールにて、内容をお送りください。メールのタイトルには「支部学術総会抄録原稿」という文言を入れるようにしてください。ファイル名は、「支部会抄録原稿\_筆頭演者氏名」としてください。例えば、上記の例であれば「支部会抄録原稿\_豊留孝仁」のような形です。メール受信後 3 日以内に、「原稿受領確認のお知らせ」を返信いたします。「原稿受領確認のお知らせ」のメールが届かない場合は、トラブルが発生している可能性があります。お手数ですが、再度メールをお送りください。それでも返信が無い場合には、重ねてお手数をおかけしますが、電話にてご確認ください。

この要旨本文全体で 800 文字前後となっております。参考になさってください。皆様のふるってのご登録をお待ちしております。

**演題名**：18ポイント（UD デジタル 教科書体 N-R、太字、中揃え）

演者：14ポイント（UD デジタル 教科書体 N-R、中揃え）

所属：14ポイント（UD デジタル 教科書体 N-R、中揃え）

要旨：12ポイント（UD デジタル 教科書体 N-R、両揃え、ラインスペース 1.2 行）